



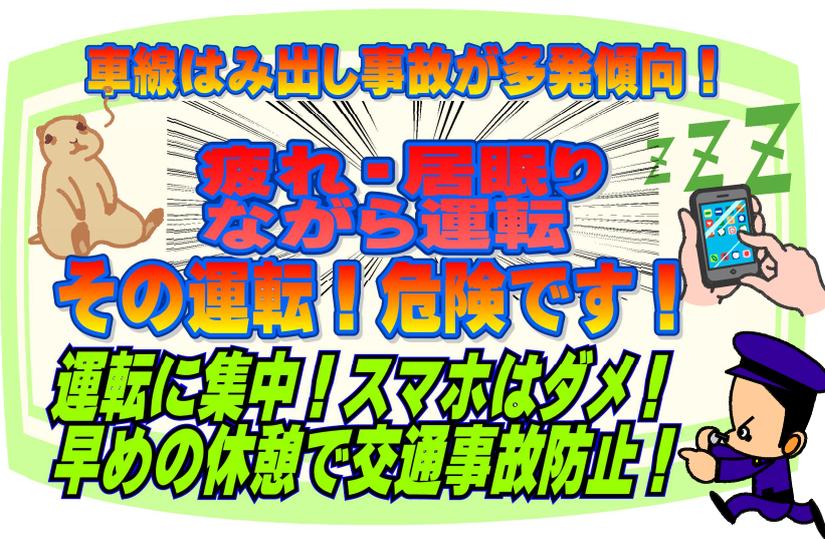
夏の交通事故防止について

～ ゆとある運転で交通事故防止を！ ～

[交通企画課]



昨年6月中は、30度を超える真夏のような日もあり、気温が高い日が続きました。強い日差しと暑さが体力を奪うため、運転中の疲れが溜まりやすく、居眠りやぼんやり運転などが原因ではみ出し事故の発生が多くなる傾向があることから、気温が高くなるこれからの季節は注意が必要です！



ドライバーのみなさんは…

- ◆ ドライブや旅行は、余裕のある計画を立てましょう。
- ◆ 暑さは疲労につながり、事故のリスクを高めます。
- ◆ 早めの休憩と十分な休養を！

ライダーのみなさんは…

- ◆ 体調不良時は、ツーリングを控えることも検討！
- ◆ 定期的に休憩し体調管理の徹底を！
- ◆ ヘルメット、プロテクターを着用して安全を優先した運転をしましょう。

歩行者のみなさんは…

- ◆ 道路の横断は、横断歩道を利用しましょう。
- ◆ 夜間の外出は、明るい色の服装で反射材を身に付けましょう。
- ◆ 道路への飛出しはやめましょう。



仕事をがんばるみなさんは…

- ◆ 安全管理を徹底し、過労運転や漫然運転を防止しましょう。

